

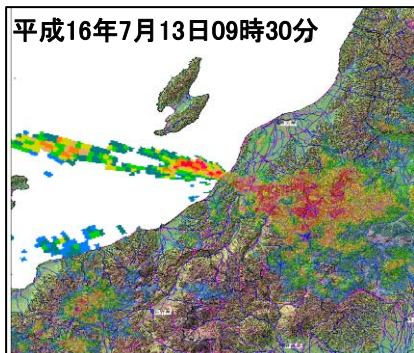
平成23年7月新潟・福島豪雨 に伴う大雨災害（第3報）

平成23年8月12日
北陸地方整備局

「平成23年7月新潟・福島豪雨」 気象・降雨状況

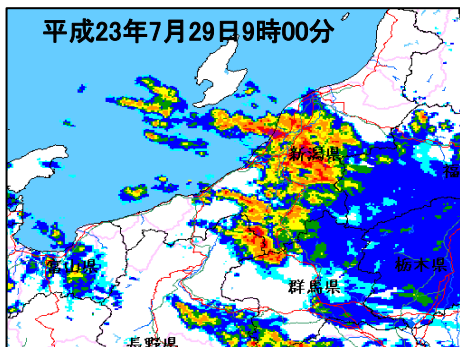
- ◆新潟県及び福島県で断続的な大雨(雨雲の線状化)
- ◆笠堀(国)雨量観測所で1,006ミリ、只見(気)雨量観測所で711ミリの累加雨量を観測し、平成16年7月新潟・福島豪雨の降雨観測記録を更新

H16に比べH23は広範囲に強い雨域が分布



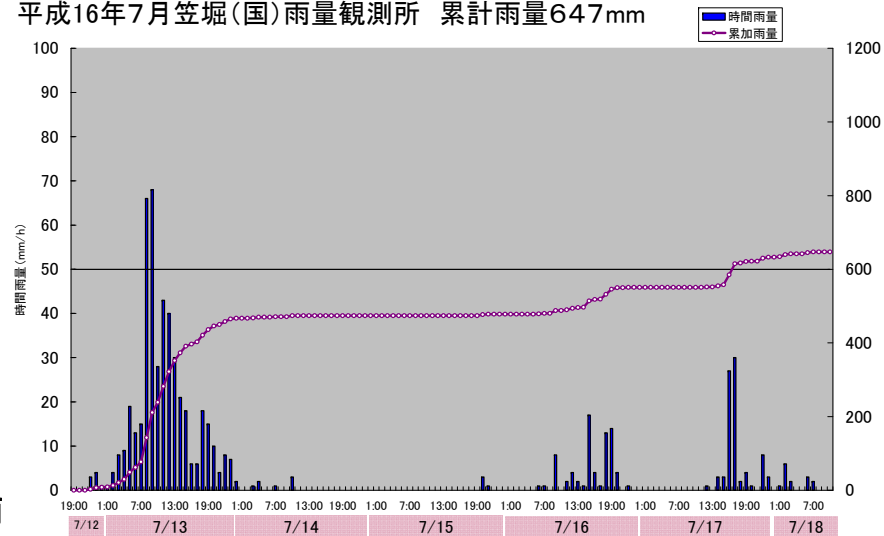
国土交通省Cバンドレーダ画像図

平成16年7月新潟・福島豪雨
(7月12日~14日)

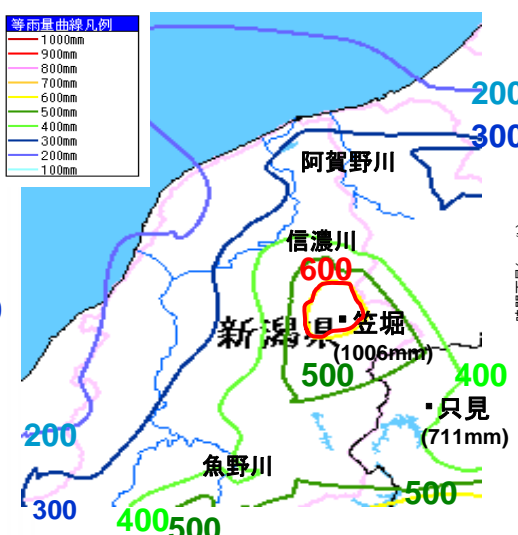
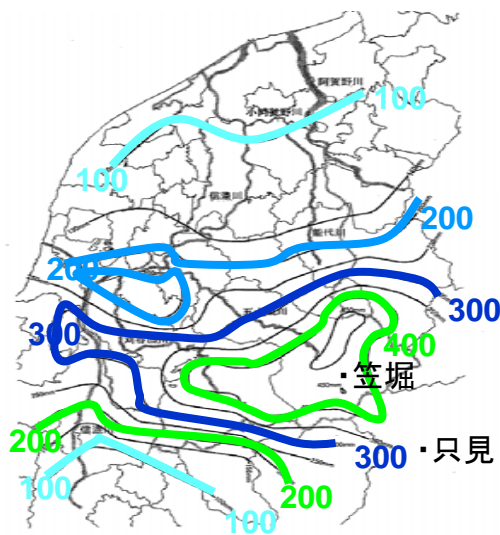
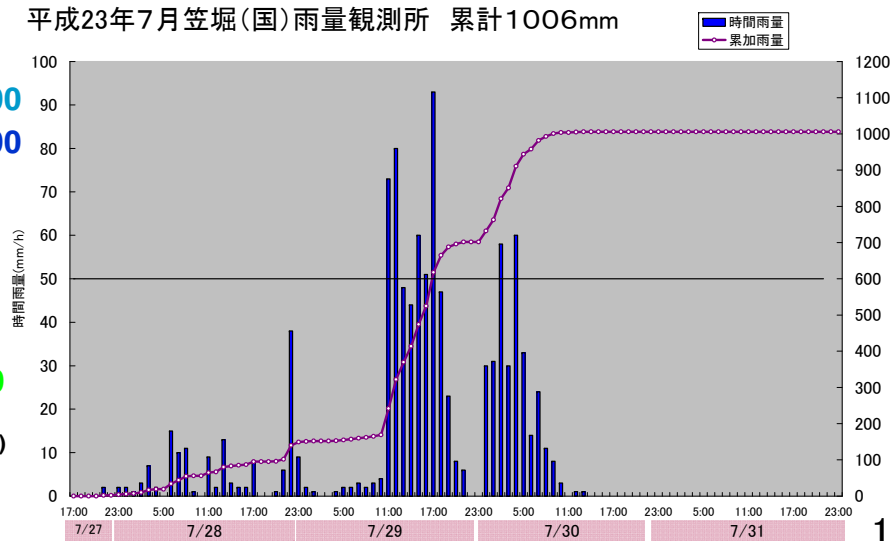


平成23年7月新潟・福島豪雨
(7月27日~30日)

平成16年7月笠堀(国)雨量観測所 累計雨量647mm



平成23年7月笠堀(国)雨量観測所 累計雨量1006mm



信濃川水系・阿賀野川水系(国管理)の洪水・被災状況

①新潟市秋葉区(信濃川)



②新潟市江南区・阿賀野市(阿賀野川)



③長岡市西川口地先(信濃川-魚野川)



「平成23年7月新潟・福島豪雨」 被害状況(新潟県管理)

新潟県内の被害状況

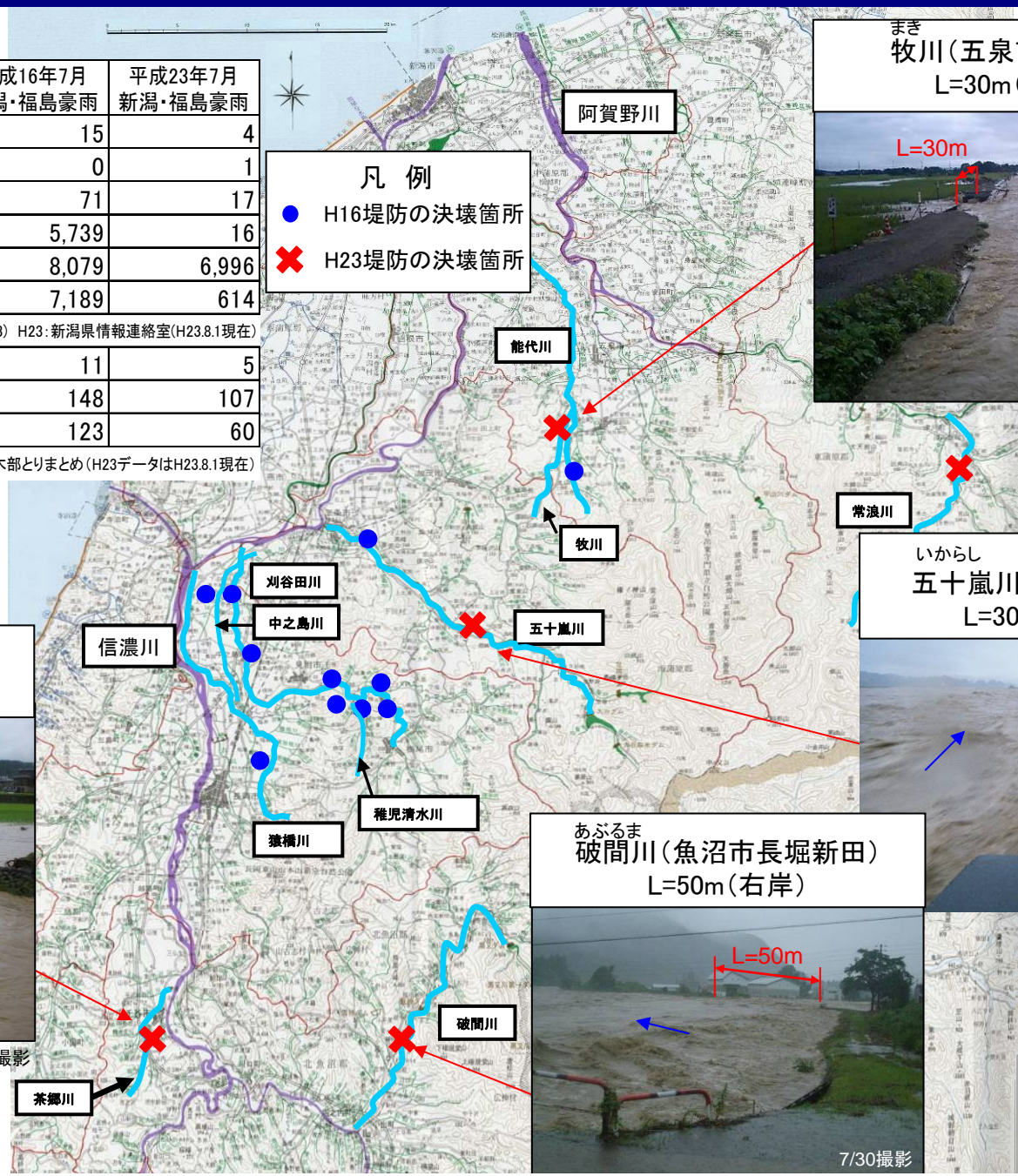
		平成16年7月 新潟・福島豪雨	平成23年7月 新潟・福島豪雨
人的被害	死者	人 15	4
	行方不明者	人 0	1
住宅被害	全壊	棟 71	17
	半壊・一部損壊	棟 5,739	16
	床上・床下浸水	棟 8,079	6,996
非住宅被害	公共施設・その他	棟 7,189	614

※H16:新潟県災害対策室(H17.3.23) H23:新潟県情報連絡室(H23.8.1現在)

河川施設	堤防の決壊	箇所	11	5
	堤防の一部流出(崩壊)	箇所	148	107
	越水・溢水・漏水	箇所	123	60

※新潟県土木部とりまとめ(H23データはH23.8.1現在)

凡例
 ● H16堤防の決壊箇所
 ✕ H23堤防の決壊箇所



まき
 牧川(五泉市中野橋)
 L=30m(左岸)



7/30撮影

いからし
 五十嵐川(三条市江口)
 L=300m(右岸)



7/30撮影

あぶるま
 破間川(魚沼市長堀新田)
 L=50m(右岸)



7/30撮影

ちやごう
 茶郷川(小千谷市土川、上ノ山)
 L=35m(左岸)、20m(右岸)

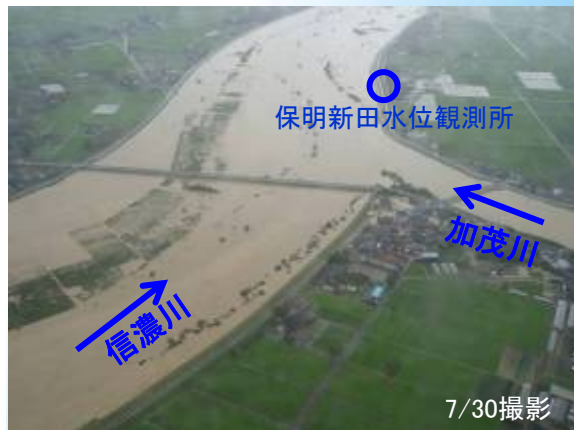


7/30撮影

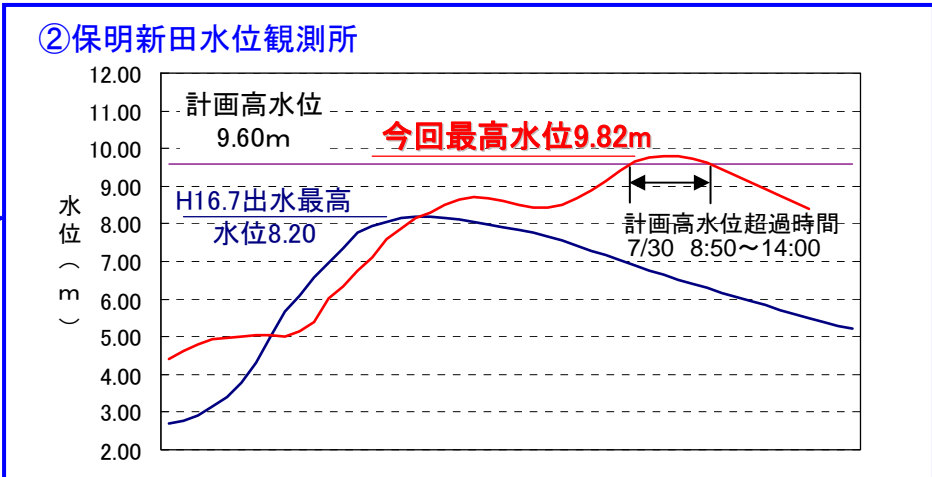
平成16年7月出水を踏まえた築堤整備事業



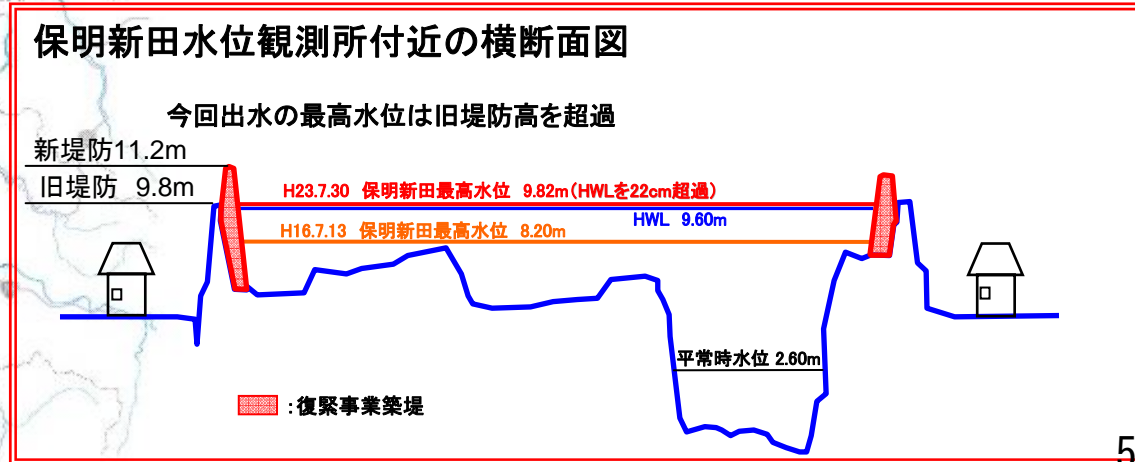
平成16年7月出水を踏まえた築堤事業の効果



今回の出水は、甚大な被害を出した平成16年7月洪水を上回るもので、信濃川(下流)の水位観測所では軒並み既往最高水位を観測したが、堤防の決壊等の甚大な被害は生じなかった。
 平成16年7月13日洪水の被害を踏まえた災害復旧事業等が実施されなかった場合、今回の洪水規模では堤防から水があふれ決壊するなどの甚大な被害が発生する恐れがあった。



「復築」: 河川災害復旧等関連緊急事業
 「助成」: 河川災害復旧助成事業



平成16年7月出水を踏まえた築堤事業の効果

平成16年7月 被災後の状況

総雨量(笠堀): 647mm
左岸堤防の決壊により
浸水被害が発生



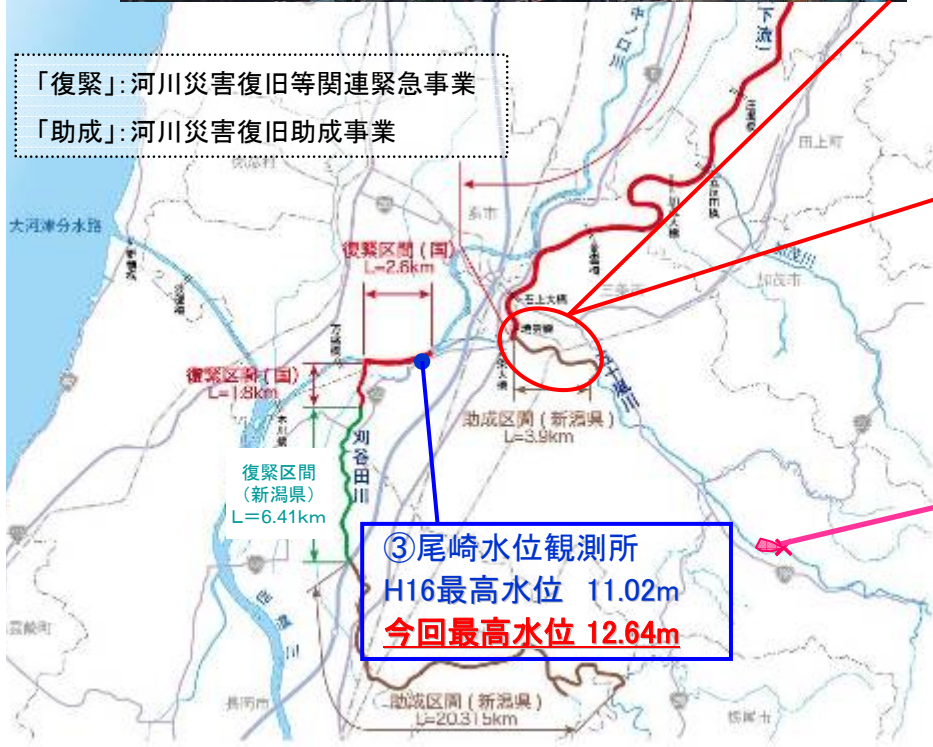
平成23年7月 出水の状況(30日13時頃)

総雨量(笠堀): 1,006mm
H16洪水規模を超えるが
堤防の決壊による被害なし

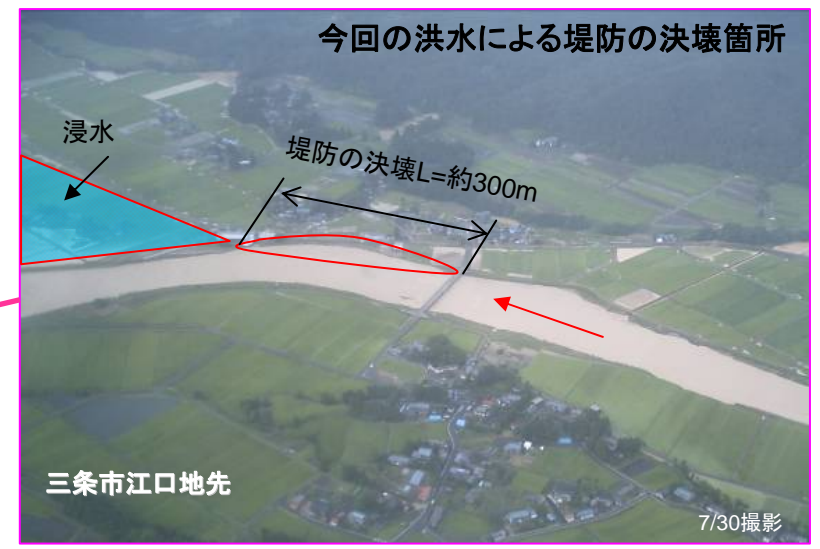


五十嵐川災害復旧助成事業の実施

「復緊」: 河川災害復旧等関連緊急事業
「助成」: 河川災害復旧助成事業

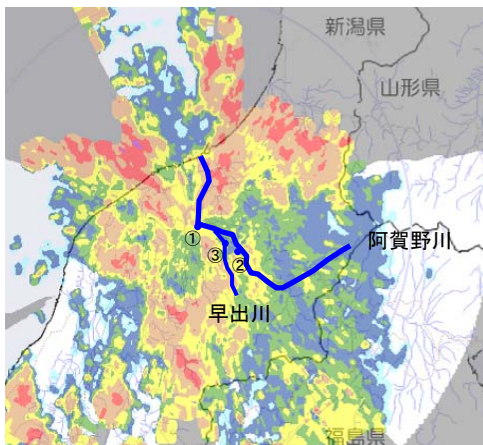


今回の洪水による堤防の決壊箇所

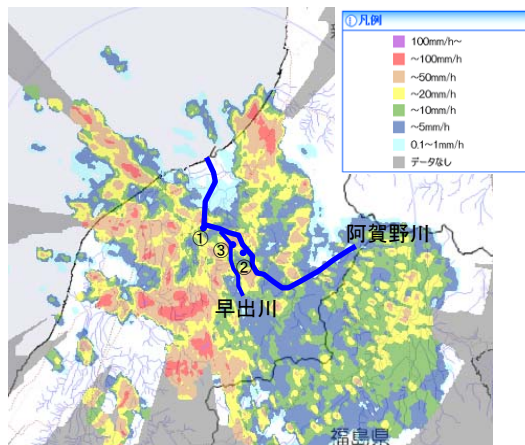


「平成23年7月新潟・福島豪雨」 出水状況(阿賀野川)

～早出川流域で総雨量383mmを記録～



【7月28日6:00】



【7月30日2:00】

流域平均雨量(28日4時～30日3時まで)

阿賀野川下流域:286mm、阿賀野川上流域:136mm、早出川流域:383mm

～内水排除について五泉市を支援～



五泉市からの要請を受け、7/30 9:45より排水開始

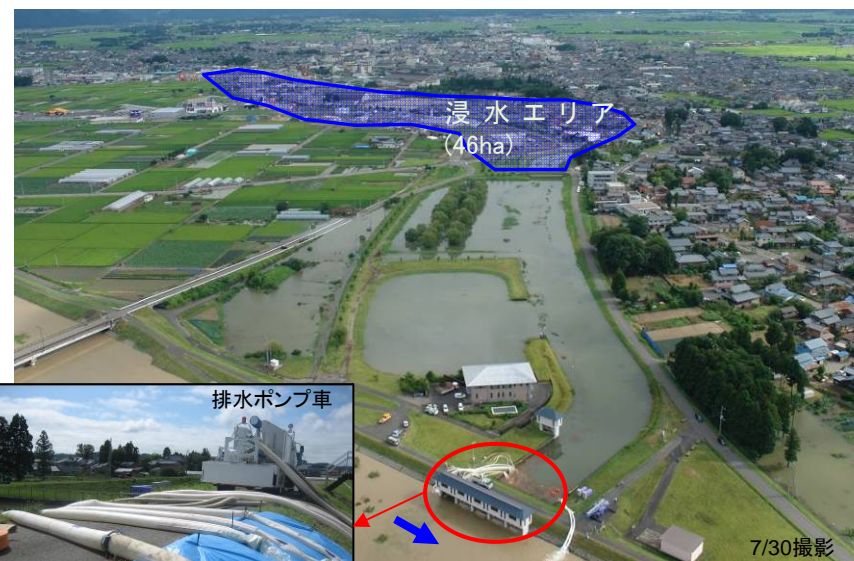
～はん濫危険水位を超える出水～

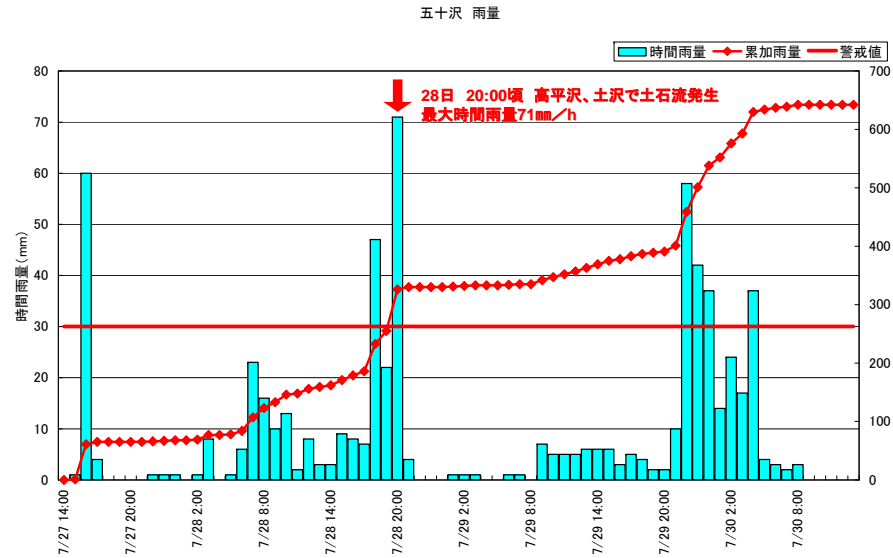
観測所	最高水位	基準水位
①満願寺	9.35m(7/30 8:10,9:20,9:40)	>8.70m(はん濫危険水位)
②馬下	23.79m(7/30 11:50)	>22.80m(はん濫危険水位)
③善願	15.45m(7/30 12:20)	>14.50m(避難判断水位)

[参考]平成16年7月新潟・福島豪雨の最高水位(H16高水速報の速報値)

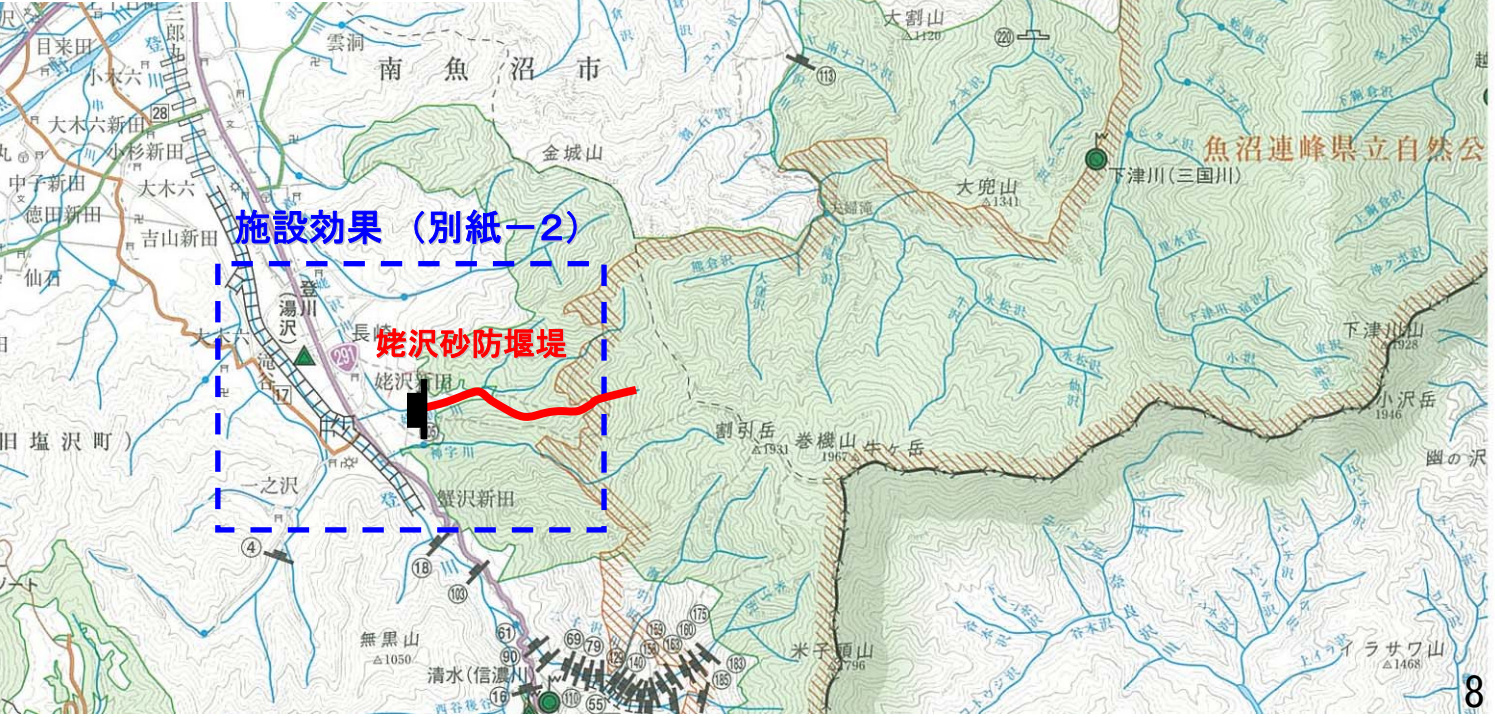
①満願寺:8.63m ②馬下:22.71m ③善願:14.85m

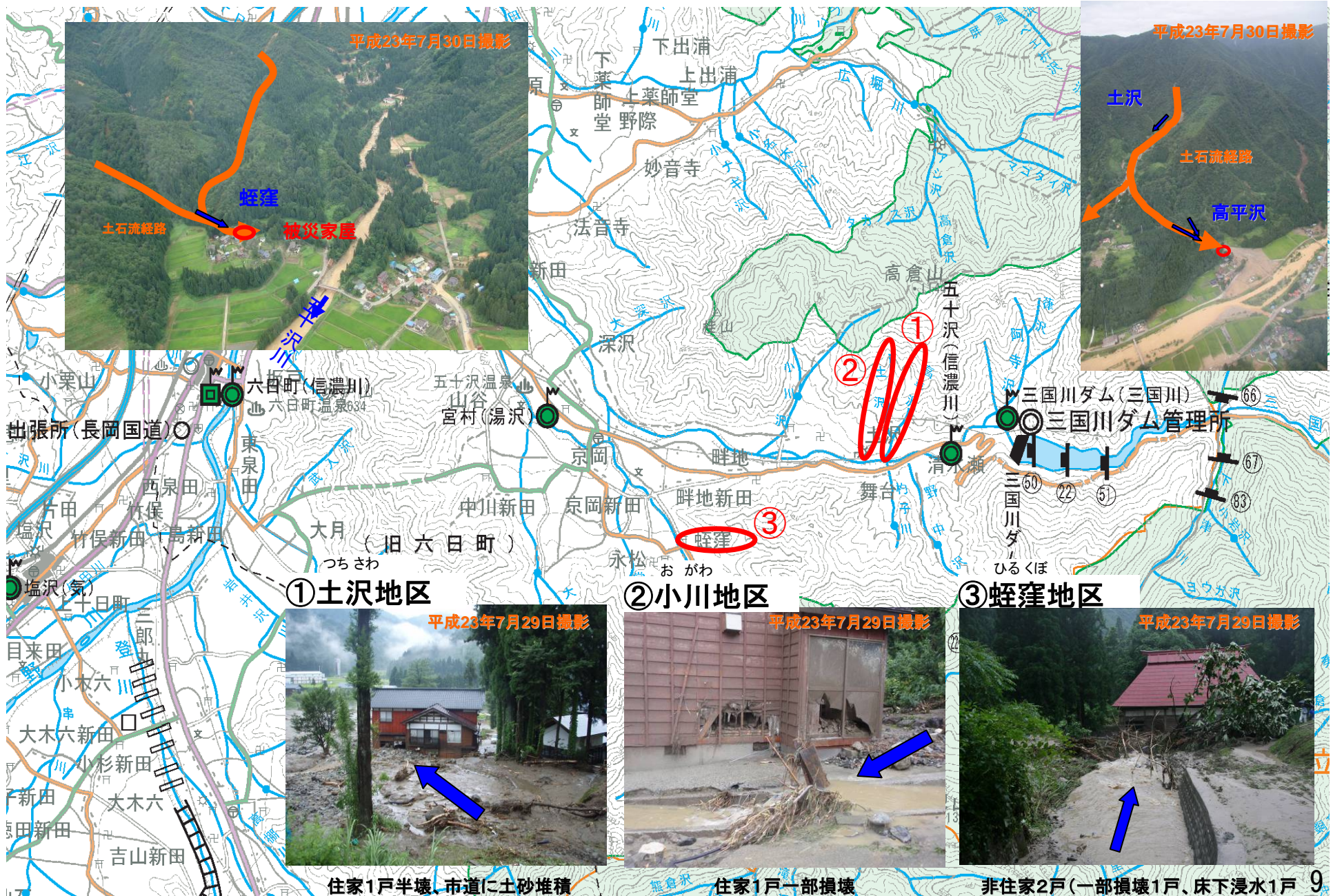
阿賀野川における観測所2箇所においてははん濫危険水位を超過(馬下観測所にて約1m超過)





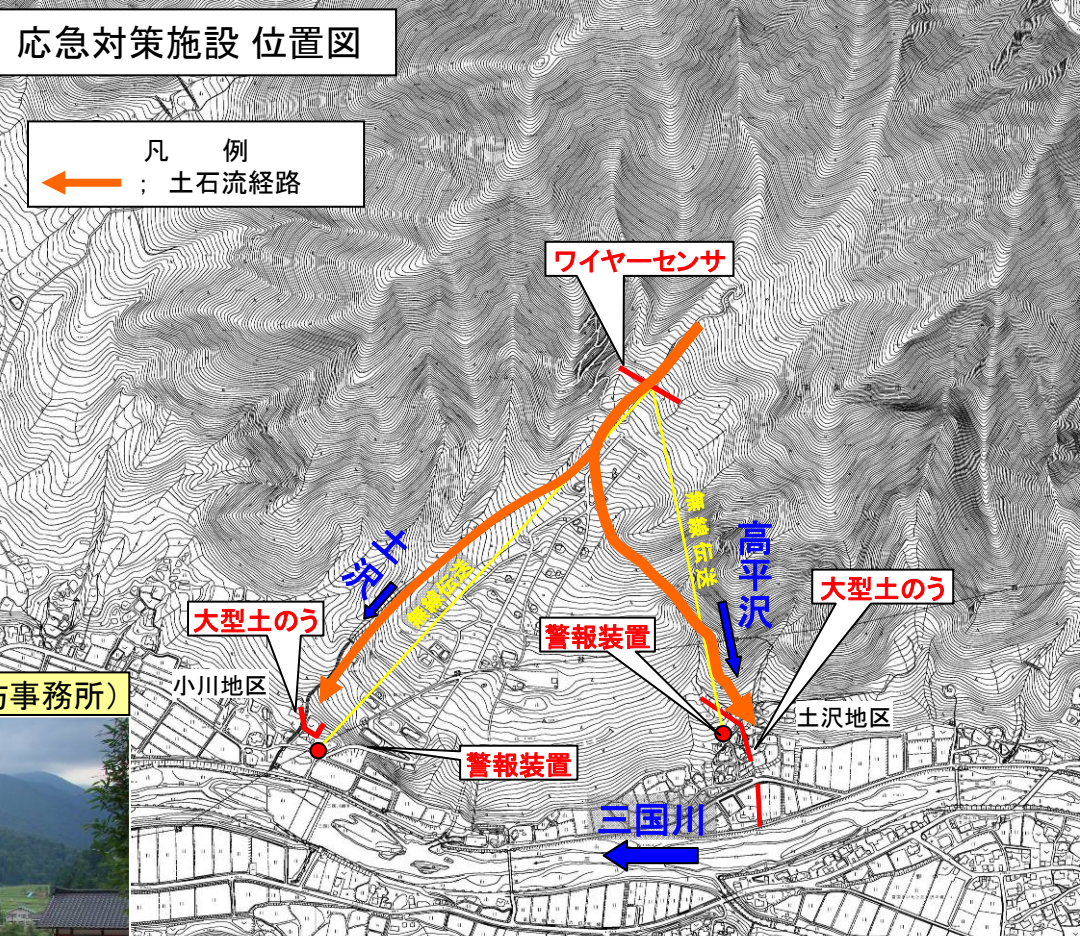
水系名	信濃川	川水系
河川名	三国	川
観測所名	しかきわ	
	五十沢	
	今回最大時間雨量	
	28日19時～28日20時	
	71	mm/h
	降り始め時刻	7月27日 15:00







土沢地区及び小川地区における土石流の発生状況
平成23年7月31日撮影



警報装置及び大型土のうの設置による応急対策(湯沢砂防事務所)



警報装置の設置状況(小川地区)
[平成23年8月3日設置完了]



大型土のうの設置状況(土沢地区)
[平成23年8月9日設置完了]

北陸地方整備局湯沢砂防事務所では、土石流の発生を周辺住民の方々に知らせ、避難に役立ててもらうために、土石流警報装置を設置しました。また、大型土のうによる応急対策を実施しました。
※警報装置については、蛭窪地区にも設置完了(8月5日)。

◆井口 南魚沼市長による現地視察(平成23年8月10日)



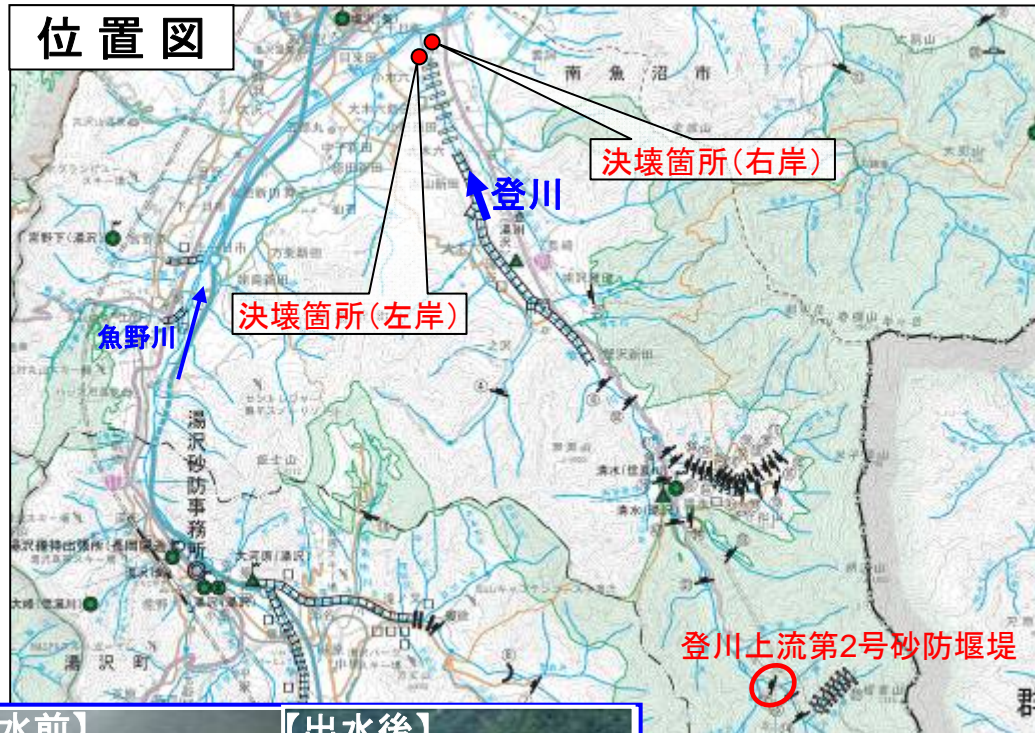
応急対策が完了したことを受け、井口 南魚沼市長と地元住民による現地視察が行われました。翌11日には土沢地区及び小川地区における避難勧告が解除されました。
現地視察される井口南魚沼市長
(※写真手前右から3番目)

平成23年7月28日～30日の前線性豪雨により発生した土石流・流木から下流の集落を保全



- ・土石流や流木、約5,000m³を捕捉。
- ・直下流の民家等に被害なし

・登川上流部の砂防堰堤群が土砂を捕捉したことにより、下流部の被害を最小限に抑えることができました。

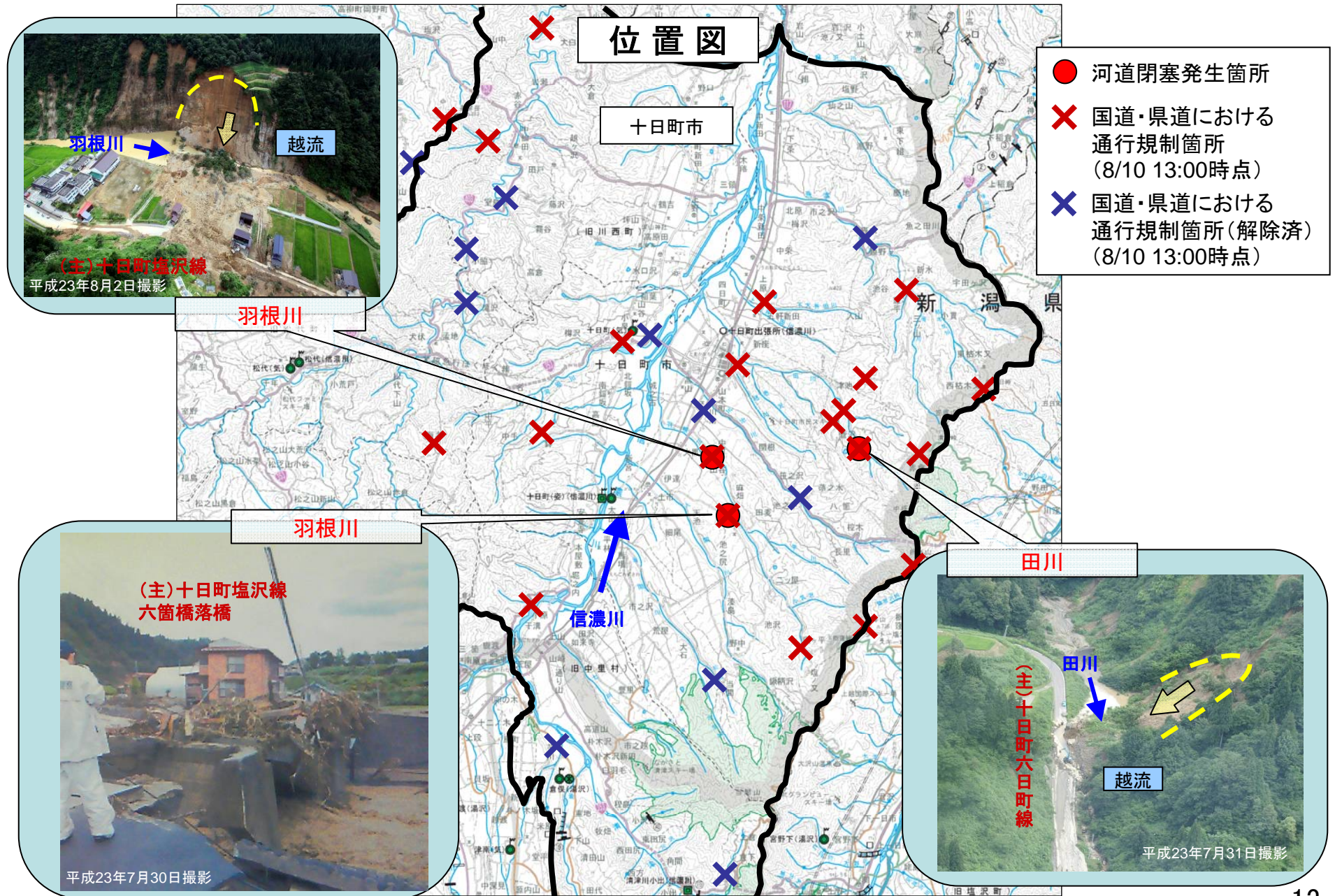


平成23年7月31日撮影

【被災後】



平成23年7月新潟・福島豪雨 河道閉塞発生状況・通行規制(十日町市内)



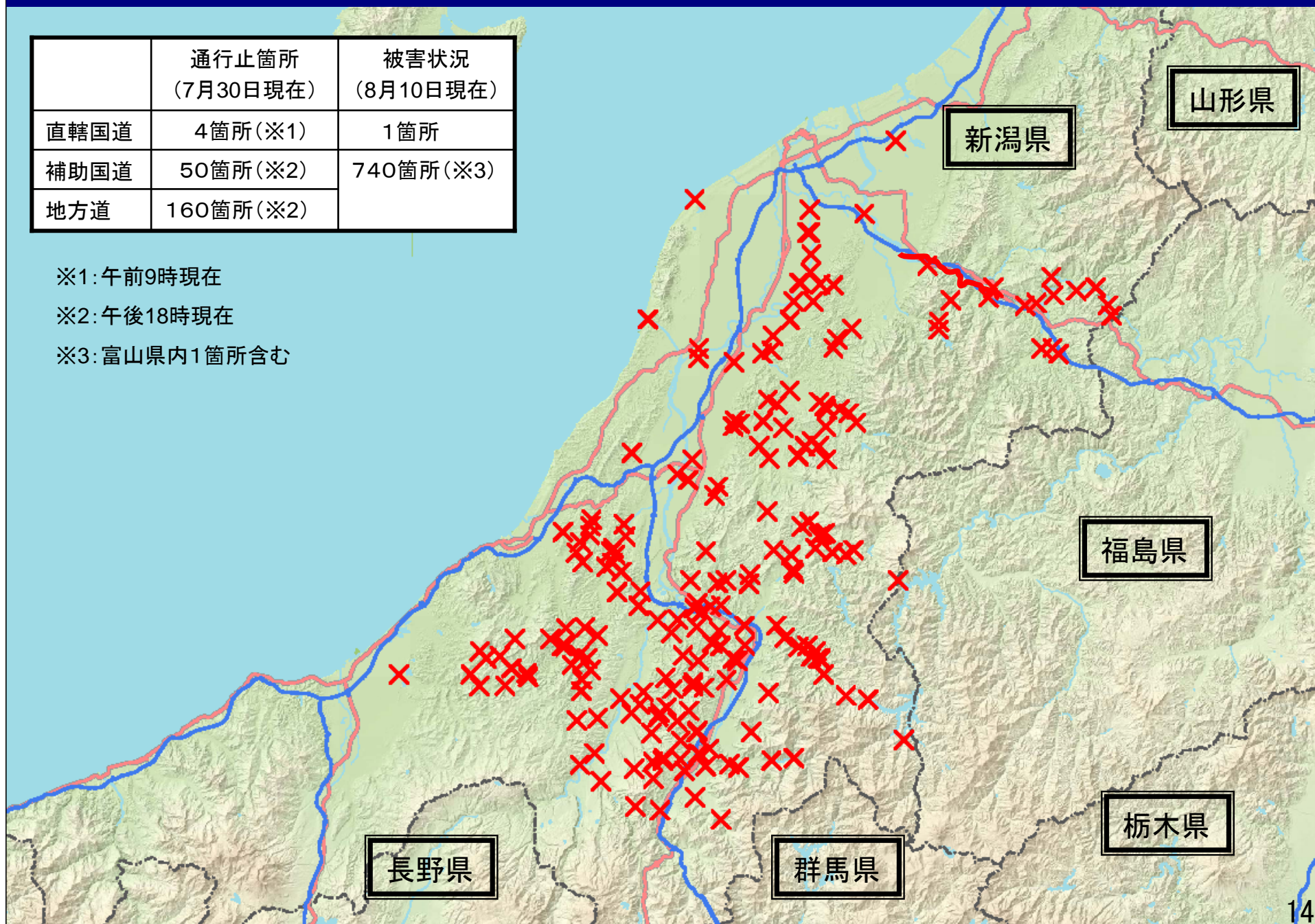
道路の通行止状況と被害

	通行止箇所 (7月30日現在)	被害状況 (8月10日現在)
直轄国道	4箇所(※1)	1箇所
補助国道	50箇所(※2)	740箇所(※3)
地方道	160箇所(※2)	

※1: 午前9時現在

※2: 午後18時現在

※3: 富山県内1箇所含む



直轄国道の通行止状況

国道8号	新潟県長岡市愛宕
被災状況	路面冠水
規制内容	通行止 L=0.7km
規制時間	7月30日 午前5時50分 ～午前9時40分 (3時間50分)



国道49号	新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (麒麟橋)～ 阿賀野市六ノ瀬
被災状況	路面冠水
規制内容	通行止 L=22.6km
規制時間	7月29日 午後7時15分 ～7月31日 午前12時00分 (40時間45分)



国道49号	新潟県東蒲原郡阿賀町大牧
被災状況	道路決壊陥没 (幅最大5m×長53.5m×高7.2m)
規制内容	通行止 7月31日 午後4時28分～ 片側交互通行 8月3日 午後4時30分～



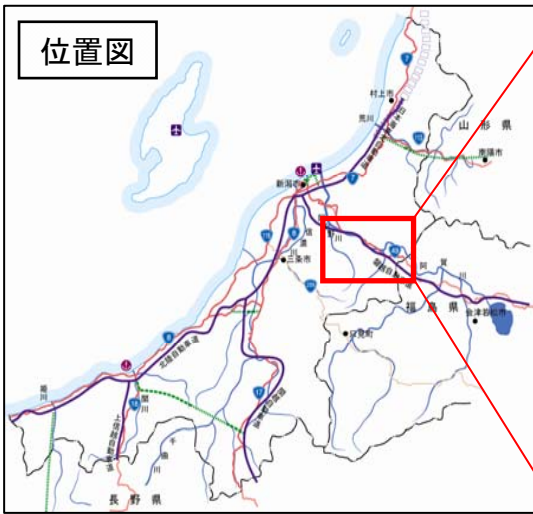
国道17号	新潟県南魚沼市六日町
被災状況	路面冠水
規制内容	通行止 L=2.6km
規制時間	7月29日 午後10時00分～ ～7月30日 午前11時40分 (13時間40分)



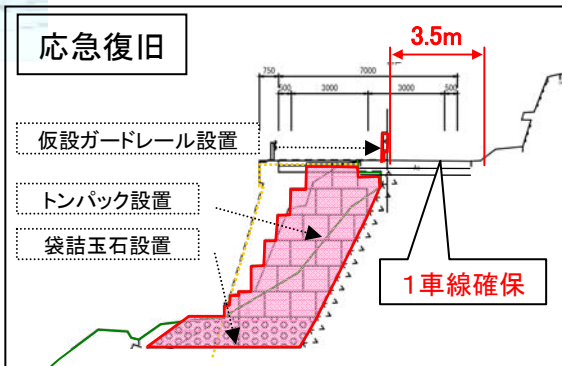
国道17号	新潟県魚沼市下島
被災状況	路面冠水
規制内容	通行止 L=3.0km
規制時間	7月30日 午前0時20分 ～午後6時25分 (18時間5分)



国道49号の被災と対応



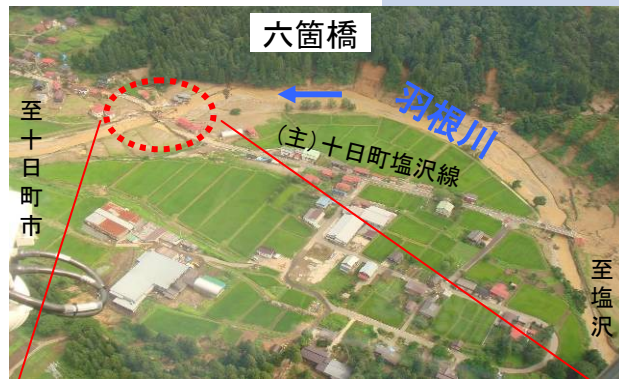
国道49号	新潟県東蒲原郡阿賀町大牧
被災状況	道路決壊陥没 (幅最大5m×長53.5m×高7.2m)
規制状況	通行止 7月31日 午後4時28分～
	片側交互通行 8月3日 午後4時30分～
高速道路の 無料通行措置 (磐越道)	津川IC～三川IC 又は 津川IC～安田IC 8月1日 午後2時00分 ～ 8月3日 午後4時00分まで



橋梁の落橋状況と北陸地方整備局の対応

○新潟県内で5橋落橋 国道2橋、地方道3橋

路線名	橋梁名(場所)	橋長	備考
国道352号	きんせんばし 金泉橋(魚沼市)	30.0m	
国道352号	ししぶなさわばし 獅撫沢橋(魚沼市)	10.6m	
(主)十日町塩沢線	ろっかばし 六箇橋(十日町市)	15.3m	北陸地方整備局所有の 応急組立橋を無償貸与
(市)小国81号線	むかえばし 向橋(長岡市)	55m	
(市)学校町2丁目1号線	かにばし 蟹ばみ橋(十日町市)	7.9m	



国道・地方道の通行止等に伴う孤立発生状況

○道路の通行止等に伴う孤立発生状況

市町村	地区数	世帯数	人数	備考
阿賀町	10	449	1,260人	7/31解消
三条市	3	793	2,181人	7/30解消
魚沼市	1	9	19人 宿泊客120人	7/31解消
南魚沼市	2	84	329人	7/31までに解消
十日町市	6	152	206人	8/1までに解消

※北陸地方整備局調べ



凡例	
	直轄国道の 通行止に伴う孤立
	補助国道・地方道の 通行止に伴う孤立

【派遣開始(7月28日)から8月10日まで(14日間)の体制】

【緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の活動概要】

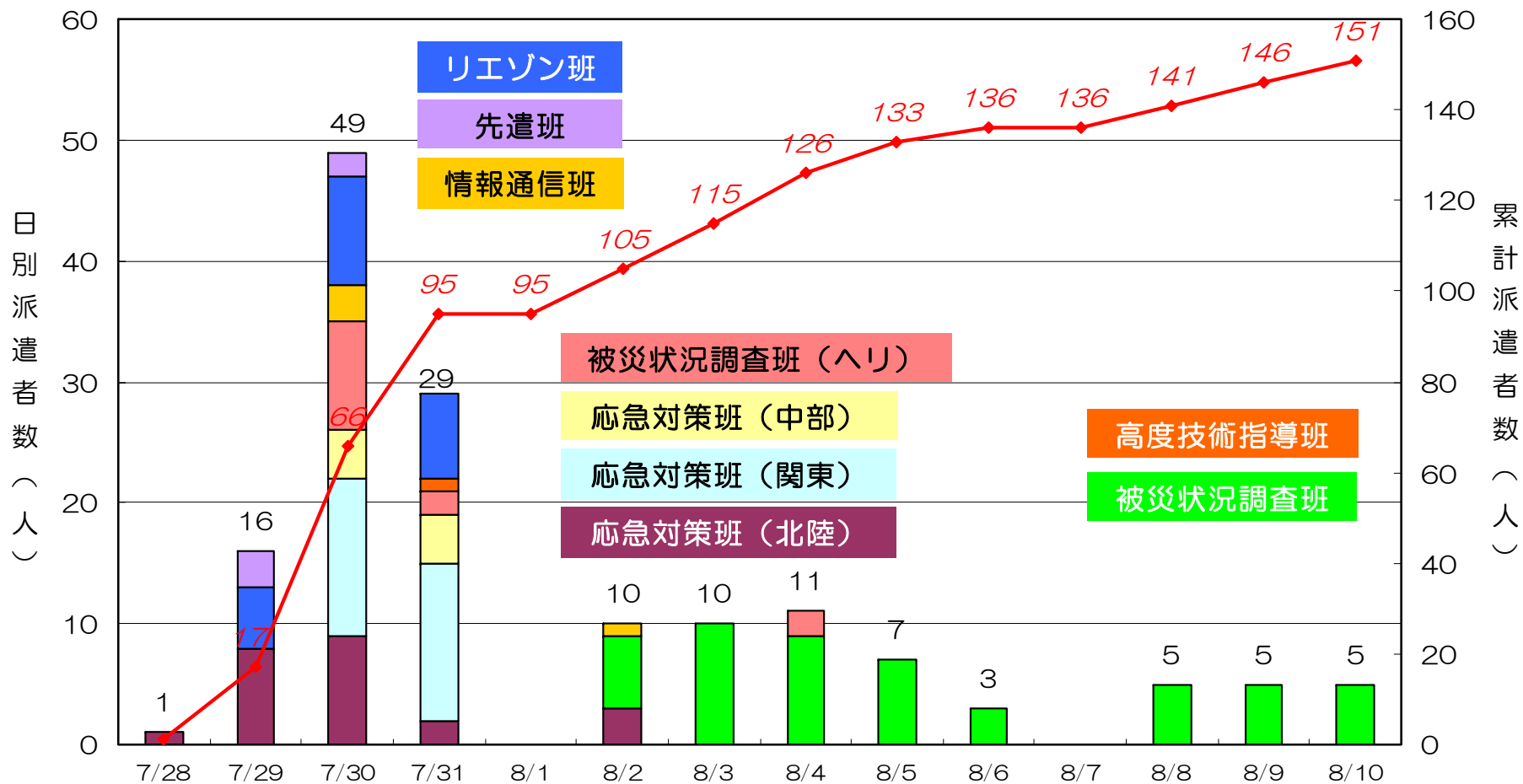
- ・ 降り始めから8月10日現在まで 派遣職員 87人(延べ144人日)

(内、中部地方整備局から職員4人、延べ8人、関東地方整備局から職員13人、延べ26人)

【主な支援事項】

- ・ 先遣班：排水ポンプ車の設置計画の調査・検討
- ・ 被災状況調査（へり）：破堤、土砂崩落、河道閉塞等における被災状況の調査
- ・ 被災状況調査（河川・道路・砂防）：河川、道路、砂防の被災状況の調査
- ・ 応急対策班（機械）：排水ポンプ車、照明車等の各種災害対策機械の運営・管理
- ・ 情報通信班：KU-SATの設営・運営管理
- ・ リエゾン班：新潟県、三条市、加茂市、阿賀町に派遣し、情報交換

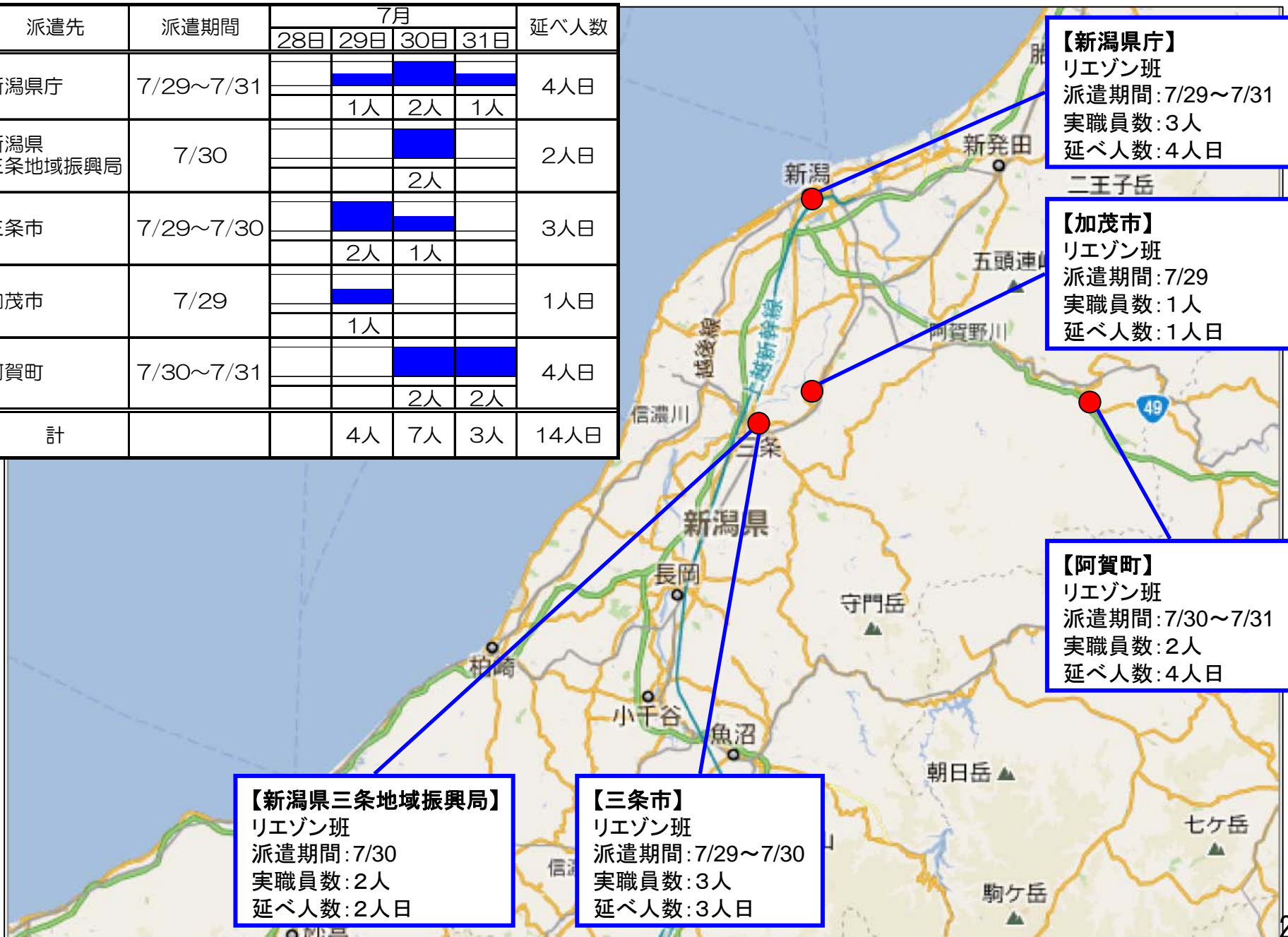
TEC-FORCE 隊員派遣状況



班	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10
先遣班														
リエゾン班														
高度技術指導班														
情報通信班														
応急対策班(北陸)														
応急対策班(中部)														
応急対策班(関東)														
被災状況調査班(ハリ)														
被災状況調査班														

TEC-FORCE隊員状況①【リエゾン班】

派遣先	派遣期間	7月				延べ人数
		28日	29日	30日	31日	
新潟県庁	7/29~7/31		1人	2人	1人	4人日
新潟県 三条地域振興局	7/30			2人		2人日
三条市	7/29~7/30		2人	1人		3人日
加茂市	7/29		1人			1人日
阿賀町	7/30~7/31			2人	2人	4人日
計			4人	7人	3人	14人日



【新潟県庁】
 リエゾン班
 派遣期間: 7/29~7/31
 実職員数: 3人
 延べ人数: 4人日

【加茂市】
 リエゾン班
 派遣期間: 7/29
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日

【阿賀町】
 リエゾン班
 派遣期間: 7/30~7/31
 実職員数: 2人
 延べ人数: 4人日

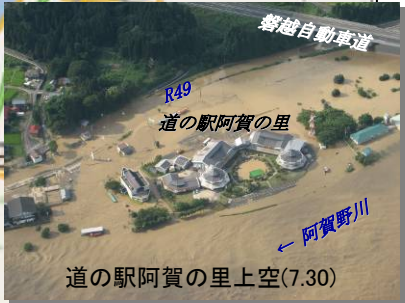
【新潟県三条地域振興局】
 リエゾン班
 派遣期間: 7/30
 実職員数: 2人
 延べ人数: 2人日

【三条市】
 リエゾン班
 派遣期間: 7/29~7/30
 実職員数: 3人
 延べ人数: 3人日

TEC-FORCE隊員状況②【被災状況調査班(ヘリ)】

派遣先	派遣期間	7月		8月				延べ人数
		30日	31日	1日	2日	3日	4日	
信濃川流域	7/30~7/31	■	■					6人日
		4人	2人					
阿賀野川流域	7/30	■						5人日
		5人						
三条市	8/4						■	2人日
							2人	
計		9人	2人	0人	0人	0人	2人	13人日

【阿賀野川流域】
被災状況調査班(ヘリ)
派遣期間: 7/30
実職員数: 5人
延べ人数: 5人日



【信濃川流域】
被災状況調査班(ヘリ)
派遣期間: 7/31
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日



【三条市】
被災状況調査班(ヘリ)
派遣期間: 8/4
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日



【信濃川流域】
被災状況調査班(ヘリ)
派遣期間: 7/30
実職員数: 4人
延べ人数: 4人日

TEC-FORCE隊員状況③【被災状況調査班、高度技術指導班】

派遣先	派遣期間	7月												延べ人数	
		31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日		12日
【被災状況調査班】 三条市	8/3~				■	■	■			■	■	■			13人日
【被災状況調査班】 小千谷市	8/2~8/4			■	■	■									6人日
【被災状況調査班】 十日町市	8/3~			■	■	■	■			■	■	■			21人日
【被災状況調査班】 南魚沼市	8/8~									■	■	■			3人日
【被災状況調査班】 福島県只見町	8/2~8/3			■	■										7人日
【高度技術指導班】 信濃川流域(十日町市)	7/31	■													1人日
計		1人		6人	10人	9人	7人	3人		5人	5人	5人			51人日

【三条市】
被災状況調査班
派遣期間: 8/3~
実職員数: 4人
延べ人数: 13人日

【福島県只見川】
被災状況調査班
派遣期間: 8/2~8/3
実職員数: 4人
延べ人数: 7人日

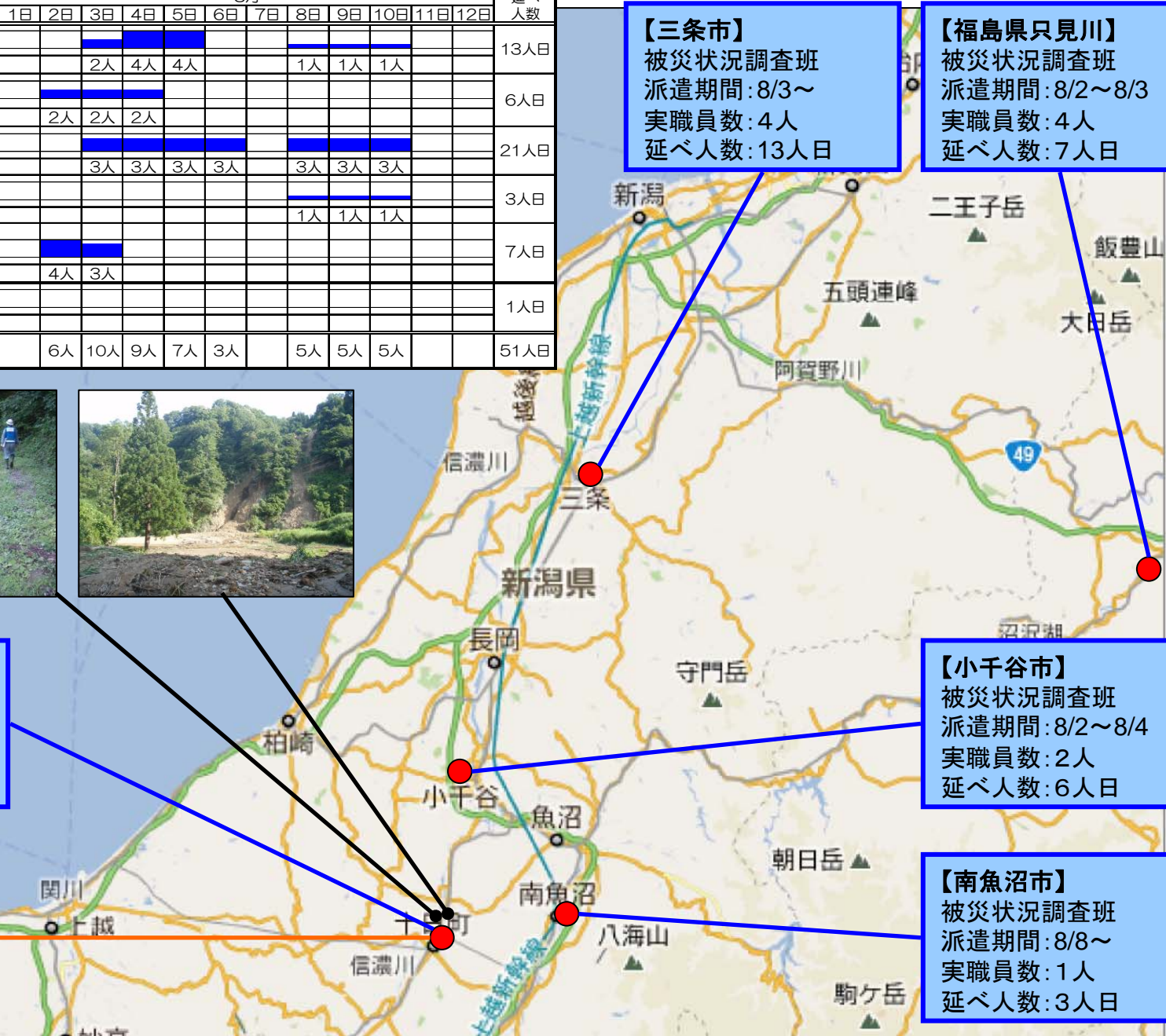


【十日町市】
被災状況調査班
派遣期間: 8/3~
実職員数: 6人
延べ人数: 21人日

【小千谷市】
被災状況調査班
派遣期間: 8/2~8/4
実職員数: 2人
延べ人数: 6人日

【信濃川流域】
高度技術調査班
派遣期間: 7/31
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

【南魚沼市】
被災状況調査班
派遣期間: 8/8~
実職員数: 1人
延べ人数: 3人日



TEC-FORCE隊員状況④【先遣班、情報通信班】

派遣先	派遣期間	7月			8月		延べ人数
		29日	30日	31日	1日	2日	
【先遣班】 田上町・加茂市	7/29	3人					3人日
【先遣班】 三条市	7/30		2人				2人日
【情報通信班】 新潟市南区	7/30		1人				1人日
【情報通信班】 長岡市川口やな場	7/30		1人				1人日
【情報通信班】 会津坂下町	7/30		1人				1人日
【情報通信班】 十日町市羽根川	8/2					1人	1人日
計		3人	5人	0人	0人	1人	9人日

【新潟市南区】
情報通信班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日



【会津坂下町】
情報通信班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

【田上町・加茂市】
先遣班
派遣期間: 7/29
実職員数: 3人
延べ人数: 3人日

【長岡市西川口】
情報通信班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

【十日町市羽根川】
情報通信班
派遣期間: 8/2
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日



【三条市】
先遣班
派遣期間: 7/30
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日



TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の状況一覧表

No.	派遣地先	派遣期間										排水P車		照明車	Ku-SAT	バックホウ (遠隔)	応急 組立橋			
		7月			8月							60	30							
		28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8					9	10	m3/s
1	上越市下吉 (保倉川右)															1				
2	五泉市 (太田川排水機場)															1	1			
3	会津坂下町															1	1			
4	阿賀町本尊岩 (R49)																			
5	加茂市山島新田															1		1		
6	加茂市井戸場															1	1			
7	三条市井戸場															1		2		
8	三条市北四日町																1	1		
9	三条市大野畑															2	1	2		
10	三条市島潟																	2		
11	三条市江口																		1	
12	新潟市南区 吉田新田																		1	
13	田上町坂田															1	1	1		
14	加茂市下条下興野															1	1			
15	加茂市加茂新田															1	2	2		
16	小千谷市千谷															1	1			
17	小千谷市元町湯殿																1			
18	長岡市川口															1		1		
19	長岡市川口																		1	
20	魚沼市小出四日町																1			
21	魚沼市古新田															1	2			
22	南魚沼市浦佐															3	4			
23	南魚沼市三屋															3	1			
24	十日町市田麦															1	1	1	1	1
25	十日町市六箇山谷																			1
合計															10	21	26	4	1	1

無人BHを残し、帰還。
10日以降は無人BHのみ稼働。

凡 例	
■	派遣終了
■	派遣中

TEC—FORCE (緊急災害対策派遣隊) の状況

(平成23年8月2日 17:00現在)

災害対策機械 通信機器	出動台数	出動台数		
		北陸	関東	中部
排水ポンプ車	43台	25台	13台	5台
照明車	42台	24台	13台	5台
待機支援車	1台	1台		
遠隔操縦式 バックホウ	1台	1台		
応急組立橋	1橋	1橋		
K u - S A T	4台	4台		
合 計	92台	56台	26台	10台

派遣先	派遣期間	7月				8月		延べ人数
		28日	29日	30日	31日	1日	2日	
上越BC	7/29~7/31		2人	16人	14人			32人日
新潟市南区	7/30			1人				1人日
三条市	7/29~7/31		2人	2人	2人			6人日
加茂市	7/29~7/30		3人	1人				4人日
魚沼市	7/28~7/30	1人	1人	3人				5人日
魚沼市浦佐	7/30~7/31			3人	3人			6人日
十日町市羽根川	8/2						3人	3人日
計		1人	8人	26人	19人	0人	3人	57人日



TEC—FORCE (緊急災害対策派遣隊) の状況 (三条・加茂地区)

平成23年8月2日 17:00現在

加茂市山島新田
排水ポンプ車 (60m³/min) × 1台
照明車 × 1台
29日～8月1日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

加茂市井戸場
排水ポンプ車 (30m³/min) × 1台
照明車 × 1台
29日～31日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

三条市井戸場
排水ポンプ車60(m³/min) × 1台
照明車 × 2台
29日～31日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

三条市北四日町
排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
照明車 × 1台
30日～31日
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日

三条市大野畑
排水ポンプ車60(m³/min) × 2台
排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
照明車 × 2台
29日～30日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

三条市島潟
照明車 × 2台
29日～30日
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日

三条市江口
Ku—SAT (衛星画像伝送装置)
30日～31日
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日

加茂市加茂新田
排水ポンプ車 (60m³/min) × 1台
排水ポンプ車 (30m³/min) × 2台
照明車 × 2台
31日～8月1日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

新潟市南区吉田新田
Ku—SAT (衛星画像伝送装置)
30日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日



田上町川坂田
排水ポンプ車 (60m³/min) × 1台
排水ポンプ車 (30m³/min) × 1台
照明車 × 1台
29日～31日
実職員数: 3人
延べ人数: 3人日



加茂市下条下興野
排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
照明車 × 1台
29日～8月1日
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日



TEC—FORCE (緊急災害対策派遣隊) の状況 (長岡・魚沼地区)

小千谷市千谷
 排水ポンプ車60(m³/min) × 1台
 排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
 7月30日~7月30日
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日

小千谷市元町湯殿
 排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
 7月30日
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日

長岡市川口
 排水ポンプ車60(m³/min) × 1台
 照明車 × 1台
 7月30日
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日

長岡市川口
 Ku—SAT(衛星画像伝送装置)
 7月30日
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日



十日町市田麦地先
 排水ポンプ車60(m³/min) × 1台
 排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
 照明車 × 1台
 Ku—SAT(衛星画像伝送装置)
 8月2日~8月10日
 バックハウ(遠隔操縦対応型) × 1台
 8月2日~【継続中】
 実職員数: 4人
 延べ人数: 4人日



魚沼市小出四日町
 排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
 7月30日
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日

魚沼市古新田
 排水ポンプ車30(m³/min) × 1台
 照明車 × 2台
 7月28日~29日
 実職員数: 2人
 延べ人数: 2人日

南魚沼市浦佐
 排水ポンプ車60(m³/min) × 1台
 排水ポンプ車30(m³/min) × 3台
 照明車 × 4台
 7月30日~7月31日
 実職員数: 4人
 延べ人数: 4人日



関東地整 高崎河川国道事務所
 関東地整 荒川上流河川事務所
 関東地整 京浜河川事務所
 北陸地整

南魚沼市三屋
 排水ポンプ車30(m³/min) × 3台
 照明車 × 1台
 7月30日
 実職員数: 1人
 延べ人数: 1人日



関東地整局 高崎河川国道事務所

平成23年7月30日～31日 関東・中部からの災害応

高速道の一部や、一般道の多数の箇所では通行止めが発生し、その影響で新潟方面から魚沼地域への車両の移動は困難な状況であった。



被害のない整備局から、災害対策車両の応援を要請

→南魚沼市浦佐で排水作業を実施

主たる豪雨の範囲

北陸道 米山IC～柏崎IC(下り)
柿崎IC～柏崎IC(上り)

新潟県

福島県

7月30日AM 通行止め区間

通行止め

関越道 湯沢IC～小千谷IC(上・下)

7月30日AM 通行止め

通行止め区間

南魚沼市浦佐



南魚沼市浦佐駅付近 (湛水状況)



南魚沼市浦佐駅付近 (湛水排除 作業状況)

中部地方整備局の応援

排水ポンプ車5台

関東地方整備局の応援

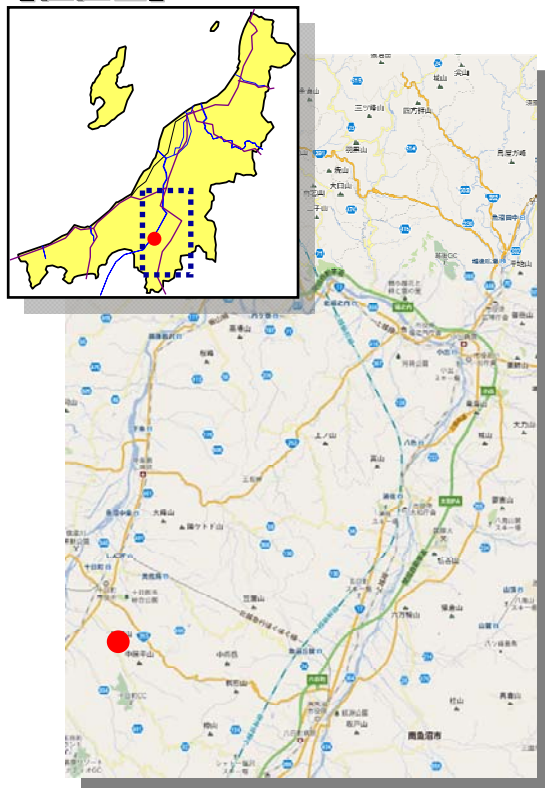
排水ポンプ車13台

長野県

群馬県

応急組立橋派遣

【位置図】



【応急組立橋イメージ写真】



【十日町市 六箇橋(県道82号線)】



東日本大震災において被災したR45川原川(陸前高田市)に派遣した応急組立橋(今回派遣のものと同)

羽根川の出水により上部工が流失した六箇橋

【共用までの工程】

	7月		8月																					
	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	
調査・設計等	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■														
架設ヤード造成								■	■	■	■	■	■	■										
架設											■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
擦付										■	■									■				
供用																								■

8:00開始